



謹言謝辞

旧年中は大変お世話になりました

本年もリハビリタウンへじをどうぞよろしくお願い申し上げます

平成三十一年



医療法人 健生会

介護老人保健施設

リハビリタウンへじ



広報

てとてとて

1月10日号 No.35

【施設理念】

『利用者様の尊厳を尊重し、安心安全で質の高いサービス』を提供します。

新年を迎えるにあたり

医療法人 健生会
理事長 竹下 敏 光

新年あけましておめでとうございます。皆様には健やかな初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は土砂災害、火山噴火などの様々な大規模自然災害発生という暗い出来事もありましたが、10月には日本人3人がノーベル物理学賞という快挙で日本中が沸き上がりました。

久慈地区の医療・介護の話題としては北三陸塾（久慈地区医療・介護・福祉協議会）が昨年10月にNPO法人化し、より一層の活動が期待されています。この北三陸塾は、縁あって私が理事長を務めておりますが、当施設の六本木施設長には理事を務めて頂いております。また、北三陸塾の事務局は当施設の大川事務長を中心に当施設の事務の皆さんにお願いしております。大きな負担になっているにも関わらずよく頑張ってもらい感謝いたします。地域の為ですので、今年も引き続き宜しくお願い致します。

当施設の昨年を振り返りますと、昨年3月に施設長が六本木先生に変わり、療養棟も整備し、一層充実したお世話が出来るようになったことが挙げられます。これもひとえに職員の皆さんが利用者さんとそのご家族の為を思い、より良いケアができるようにと、日夜知識と技術の習得に努力しているからです。職員の皆様には感謝したいと思います。また、昨年は全国老人保健施設岩手大会という大きな学会で5人もの職員が発表してくれました。素晴らしい事ですので、今年も勉強・研究を続けてもらいたいと思います。

さて、当施設は今年の4月に、おかげさまで開所10周年を迎えることになります。これも偏に支えて頂いた地域の皆様、行政の方々、職員の皆さん、そして神様のおかげと感謝いたします。10周年をこれからの施設の在り方を考える良い機会ととらえております。皆さんの知恵をお貸しいただければ幸いです。

お正月は普段より敬けんな気持ちになります。ほとんどの方が、初日の出を拝み、神社・仏閣に初詣したのではと思います。日本では八百万の神々が信仰の対象となり、どの神を信仰しても、どれだけ多くの神々を信仰の対象としてもかまわないとされます。そして、その寛容さが和の精神と平和に繋がるものと信じています。

最後になりますが、本年が皆様にとって素晴らしい年になることをお祈りして新年のご挨拶と致します。



紅葉狩りで
久慈溪流へ



リハダと写真館



歳末たすけ
あい芸能大会
の見物です。

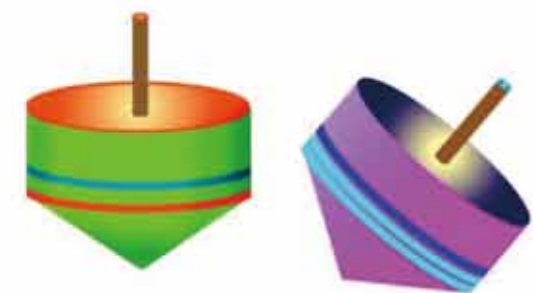
イケテル男には
煙が向かうもの
ですよ



ガックラ漬けに
して喰うべ!



Merry Christmas



第25回全国介護老人保健施設大会

〜岩手〜に参加して



りと新たな発見が出来ました。これからの介護では今の介助方法で満足するのではなく、より良い介護が提供できるように日々精進していきたいと思いました。(介護福祉士 久保旦)

老 健施設に勤めて十数年。初めての老健大会での発表参加、しかも全国大会と、とても大きな舞台でもとても緊張しました。

原稿を仕上げるまでの数カ月、ユニットメンバーや他の職種の協力、助けを頂き、とても感謝しています。また、大会スタッフとしても参加させて頂き全国の方々と接し、日々の業務で忘れていた思いもありとても貴重な体験をさせて頂きました。(介護福祉士 松坂弥生)

私 は全国介護老人保健施設大会に演題発表者、スタッフとして参加させて頂きました。このような大会は発表者としてもスタッフとしても経験がなく、未知の世界だったので当日まで不安と緊張でいっぱいでした。

スタッフとしての活動では、受賞者受付、座長控室の接待を担当させて頂きました。受賞者受付では名簿の部数が足りず、焦る場面もありましたが、何とか無事に終わることが出来ました。座長控室では、きちんとした対応が出来るか不安でしたが、実行委員のリーダーに指示を仰ぎながら乗り切ることが出来ました。沢山の座長の方々に、「震災を乗り越えてこんなに立派に開催されて、本当に良かった。ここまでは来るには皆さん努力されたでしょう。本当に素晴らしい大会ですね。」とお言葉をかけて頂きました。

発表では緊張はしましたが、ユニット職員と共に取り組んだことを、この場で発表出来ることを誇りに思いました。また、他施設の発表を聞くことで様々な着眼点があり、それに対しての取り組みも色々あるということを知り、とても勉強になりました。

今回、この大会に参加させて頂き、「おもてなしの心」「思いやりの心」を実行委員の皆様、参加者の皆様から改めて教わったような気がします。貴重な大会に参加させて頂き、ありがとうございます。(介護福祉士 渡辺由香里)

老 健大会に発表者としてだけでなく、スタッフとして携われたことで、大会を成功させるために、各々が自分の仕事に責任を持って全うしている姿や、全国から沢山の方々が岩手県にいられていることを感じる事ができ、とても良い経験になりました。発表を行うにあたって、同じユニットの職員の方など沢山の方々に力を貸して頂き無事に発表を終えることが出来ました。改めて振り返ってみると、緊張で上手く話せなく嘴んでしまった所もあり、もっと上手く出来たのではないかと、悔いが残る点もありました。今回の大会で反省したこと、学んだことを普段のケア等で活かしていければと思います。(介護福祉士 泥崎有美)

今 回、全国老人大会岩手大会に発表者として参加させて頂きました。このような大きな大会に参加するのは初めてであり、とても緊張しました。大会に参加してみようと思った事は、他施設職員の発表の内容がすばらしく会場からの質問にもしっかりと返答できていたのがとても印象に残りました。それに対して、自分の発表では時間内に発表しようとするあまり早口になってしまい、さらに質問にも上手く答える事ができずあまり良い発表ではありませんでした。発表の内容に関しても、他施設の発表はそれまでの介護職として携わってきた経験や数多くの事例、さまざまな失敗や成功を分かりやすくまとめられていたのが、自分の発表では事例の数や経験、体験談が少なくただ淡々と一連の流れを説明しただけのつまらない発表になってしまったと自分で感じました。もし、次回こういった大会に参加できる機会があるなら、さまざまな体験や事例を多く経験しそれらを分かりやすく簡潔に伝えられるようにしたいと思いました。

今回、大会を通してさまざまな事でもっと勉強になりました。同じ介護でも場所や施設によってさまざまな介助方法があることや、同じ様な事例に対する介助方法でも人によっては効果が無かったり、違う事例でも同じ介助方法が使えた

今 回、このような大きな大会で発表出来たことは大変貴重な経験となりました。大会前の数日間には徹夜でのパワーポイント作成と原稿の見直し等、細かな作業が続き、正直、負担と思う時もありました。練習も十分ではないまま「なんくるないさ〜」(なぜに沖繩弁)そんな気持ちで臨んだところ、ミラクルなことに殆ど緊張せず取り組んできたことをしっかりと伝えることが出来たのです。終わってからのあの気持ちの良さは「達成」した喜びだったと思います。考えて行動して結果を出す事の大切さと、何歳になっても努力次第で味わえることを再確認できたことは大きな収穫でした。日々、仕事をする中で悩みや迷いは時としてあるものです。「他ではどうやっているのかな」とか他施設と比べてしまうことがあります。今回大会を通して感じたのは、「リハビリタウンって実はレベル高いんじゃない?」と。その理由は、取り組みと言っても私達職員が普段やっていることであって発表の為に特別やったものではありません。利用者様のことを考えて仕事をしていることが五つもの演題発表に繋がったのです。今後も継続して支援することが大事だと考えています。皆の協力と利用者様ご家族様の笑顔に支えられ感謝の一言に尽きません。

次はいつ「達成感」を味わう日が訪れるのか、私自身が楽しみにしているところです。(介護支援専門員 島山明美)

実際に大会で発表された内容は当施設のホームページで見ることができますよ。



老健大会本番直前に行われた施設内発表の様子

昨年11月1日～16日にかけて、秋の恒例行事、作品展示会が行われました。通所・入所あわせて70を超える個人、ユニットで出品参加していただき、展示期間中、特設の展示場は色とりどりの作品と見学される方々で大盛況でした。作品はどれも力作ぞろい。今回、数多の出品の中から最優秀賞に選ばれた「楽しいおしゃべり」のご紹介とその出品者、通所利用されている鹿糠恵さんにお話を伺いました。



今回、思いがけず受賞させて頂き、とても嬉しかったです。この作品は「押し花屏風」といって左右対になっています。押し花はきれいな色が出るように、変色しないような工夫をしたり、配置する時は左右のバランスを考えています。この「楽しいおしゃべり」という作品名は出来上がったイメージで名付けました。子供の頃はどちらかというと図画工作は不得手で、好きなほうではありませんでしたが、押し花に出会ってから野花が好きになりました。そして季節を感じられるようになりました。自分が苦しい時など、自然の愛情が助けてくれました。(今年の作品展示会にむけて)クリスマスリース作りの準備に取り組んでいます。一年を通じて、お花を採取したり、乾燥させたり、楽しみながらやっています。



最優秀賞
押し花屏風額「楽しいおしゃべり」



押し花の他、「短歌」作りと多彩な趣味を持つ鹿糠さん。この作品は押し花とは思えない程、発色が良く、全体のバランスが素晴らしいですね。とても素敵な作品だと思います。今後の作品も期待しています。ありがとうございました。

介護プロフェッショナルキャリア段位制度にて

2名のレベル認定者が誕生!

当施設から介護プロフェッショナル段位制度における“初”のレベル認定者が誕生しました。この制度は職業能力そのものを評価し、人材育成、キャリアパスの提示、処遇改善、職員のモチベーション向上などを指すものです。今回の2名は、介護プロフェッショナル・レベル3と認定され、「現場で実際に何が出来るのか」の証明になり、今後ますますの活躍が期待されます。



介護プロフェッショナル キャリア段位制度とは

介護分野等の成長分野における新しい職業能力を評価する仕組みです。入浴や排泄等の介護技術や、利用者様・家族様とのコミュニケーション、感染症や事故への対応、地域包括ケアに必要な関係機関や専門職と連携する能力等を客観的に7段階で評価することにより、介護福祉士資格を持っている、ホームヘルパー研修を終了したというだけでなく、現場で実際に何が出来るかを証明します。

施設での取り組み紹介

リハビリタウンくじは、『利用者様の尊厳を尊重し、安心安全で質の高いサービス』を提供します。を基本理念として、平成17年4月に開所しました。おかげさまで今年の4月で10年が経過いたします。高齢者医療・介護において一般ケア、認知症の方への寄り添うケア、終末期の方へのターミナルケア、充実したリハビリテーション、在宅復帰に至る過程をしっかりとサポートするなど適切なケアを多職種協働にて提供できますように、ますます精進してまいります。

昨年6月頃より経管栄養の方への対応、昼夜における喀痰（かくたん）の吸引などの医療必要度の高い利用者様を集中してお世話出来るよう体制を強化しました。これに伴いまして、利用者様のお部屋の移動などご不便をおかけしましたことをこの誌面を借りてお詫び申し上げます。今後とも、利用者様の支援に対しましては、ご家族と同様の気持ちで心配りを行い、より良い環境作りに努力いたします。引き続き、ご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



消火避難AED取扱訓練



リハビリタウンくじ

昨年9月30日、万一に備えての消防・避難訓練。また11月27日にはAEDを用いた心肺蘇生法訓練を行いました。いずれも久慈消防署のご協力を頂きました。実際の時に限られた人員の中での初期消火、避難誘導は大変なものがあります。また消火器やAED等の取り扱いは、日頃から慣れていないといざというときに役に立たない可能性があります。職員皆、真剣に取り組んでいました。



通所利用者の柳幸さんご家族様の横断幕

がんばれ
健生会

今回で5回目の出場で、すっかり常連となりました我がリハビリタウンくじ駅伝チームです。前回の記録から4分余りを縮める好タイム（30チーム中14位）で大きなケガなくゴールすることができました。皆様の激励、ご声援が背中を押してくれました。ありがとうございました。

久慈もぐらんぴあ駅伝

職員紹介インタビュー

- ① 出身地 ② マイブーム ③ 好きな言葉 ④ 昨年一番印象に残ったこと ⑤ 自分を動物に例えると？ ⑥ 今年の抱負 ⑦ 一言どうぞ。



介護員
お太 田 舞衣子 さん

- ① 普代村
- ② 冬は鍋。BIG BANG♡
- ③ 「以心伝心」
- ④ 車の免許を取得したこと。
- ⑤ カピバラさん。友人によく言われます。げっ歯類に似そうと…w
- ⑥ 仕事を早く覚えて、安心して任せてもらえるようにする。
- ⑦ まだまだ未熟者ですが、頑張っていこうと思うので、よろしくお願いします



介護福祉士
やま 山 田 あい子 さん

- ① 野田村
- ② 子供とカルタ取り
- ③ 「安定」
- ④ アナ雪（アナと雪の女王）
- ⑤ ひつじ（子供が言っていたから）
- ⑥ 保育園の役員を頑張る。
- ⑦ 笑顔を絶やさず、仕事を努めていきたいと思ひます。



介護福祉士
とみ 富 村 ル ミ さん

- ① 一関市
- ② 料理
- ③ 「心堅石穿（しんけんせきせん）」
- ④ 行ってみたかったペンションに泊まったこと。
- ⑤ 猫（寝るとコタツが好きだから）
- ⑥ ユニットケアをおこなっている施設で働くのが初めてなので、もっと勉強し色々なことを吸収したいと思っています。
- ⑦ まだまだ未熟者ですが、よろしくお願いします



介護福祉士
なか 中 田 寿 恵 さん

- ① 洋野町大野
- ② ドラクエにはまっています（DSのIV）
- ③ 「笑顔になれば笑顔がもらえる◎」
- ④ カラオケで友達が入口の所でV字に転んだこと（笑）
- ⑤ ネズミ年だけに、ネズミかハムスター。ちょこちょこ落ち着かないから。動物占いはゾウでした。
- ⑥ 新しいとびらを開け ありのままの自分で頑張る!!
- ⑦ 一日も早く皆さんに顔と名前を覚えてもらえるように頑張ります。



准看護師
はた 畑 中 桃 子 さん

- ① 久慈市宇部町
- ② 冷凍スパゲッティの食べ比べ
- ③ 「挑戦」
- ④ 大雪のヒッチハイクで2回出勤した。
- ⑤ ハムスター
夜になると輪の中ではしゃぎます（盆踊り）
- ⑥ 公私共に人との出会いを大切にしていきたい。
- ⑦ えくぼがチャームポイントです。盆踊りに興味ある方、窓口はこちら（*^^*）



清掃員
こ 小 節 幸 子 さん

- ① 久慈市大川目町
- ② 折り紙
- ③ 「七転八起」
- ④ 毎日、全力投球のため、あっという間に終わりました。
- ⑤ J Aのちょりス（ちょっと欲張りですけども働いている感じだから）
- ⑥ 皆さんに迷惑をかけないように笑顔を絶やさず頑張ります。



リハタンはがき



今年もヨロシク



リハビリタウンくじ利用者様

ご家族様

関係者ご一同様

医療法人 健生会

介護老人保健施設

リハビリタウンくじ

岩手県久慈市旭町第8地割1000番地2

TEL: 0194-53-0056 (代)

FAX: 0194-52-8660

URL: <http://rehabilitown-kuji.jimdo.com>

指定居宅介護支援事業所

TEL: 0194-53-6855

FAX: 0194-52-8660



リハビリタウンくじ

検索

カチツ



0280014

広報 てとてとて No.35 発行：介護老人保健施設 リハビリタウンくじ 編集：広報委員会

B0000組

平成27年
お年玉



000000